ボーリング柱状図

調査名　液状化対策関連地質調査業務委託その５

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Ｎ－１７	調査位置	千葉市美浜区磯辺地区内	北緯	35°37′47.2000″
発注機関	千葉市都市局都市部市街地整備課	調査期間	平成24年11月19日～平成24年11月20日	東経	140°03′24.8000″

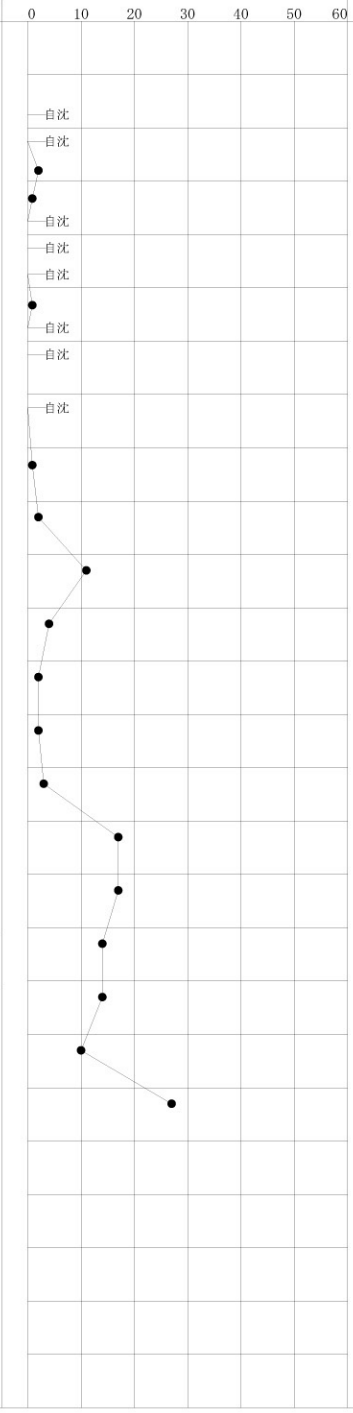
孔口標高	T.P. 3.39m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西　90° 東 180 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	カノーＫＲ－５０	ハンマー落下用具	トンビ
総掘進長	20.45m								エンジン	ヤンマーＦ－８	ポンプ	カノーＶ６

標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
2.99	0.40	0.40	粘土混り細砂	黄灰			０．２０ｍ付近まで有機質ローム主体。０．２０ｍ付近より粘土混り細砂。
1.89	1.10	1.50	シルト混り細砂	暗灰			砂粒径は均一。 貝殻片混入。含水量中位。
1.39	0.50	2.00	シルト質細砂	暗灰	非常に緩い		１．２０ｍ付近黄灰色の砂混入。
0.59	0.80	2.80	シルト	暗灰		非常に軟い	全体にシルト分含有。 含水量中位。 粘性は弱い。 砂少量混入。
-0.11	0.70	3.50	砂質シルト	暗灰		非常に軟い	２．８０ｍ付近砂薄く挟む。 粘性は弱い。貝殻片混入。
-5.71	5.60	9.10	シルト	暗灰		非常に軟い	粘性は弱い。 含水量多い。 ５．１０～８．００ｍ付近砂少量混入。 ８．００付近より粘性はやや強い。
-6.71	1.00	10.10	砂質シルト	暗灰		非常に軟い	全体に砂分含有。 粘性は弱い。 含水量多い。
-8.01	1.30	11.40	シルト質微細砂	暗灰	中位 緩い		全体にシルト分含有。 砂粒径は均一で微粒。 含水量中位。
-10.31	2.30	13.70	砂混りシルト	暗灰		非常に軟い	粘性は弱い。 貝殻片混入。
-17.06	6.75	20.45	シルト質細砂	暗灰	非常に緩い 中位		全体にシルト分含有。 砂粒径は均一。 貝殻片混入。 １５．００ｍ付近貝殻片少量混入。 １６．００ｍ付近粒径はやや細かい。 含水量中位。 １８．３０ｍ付近黒茶色の粘土ポケット状に混入。

孔内水位(m)／測定月日　11/19　1.28

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値	掘進月日
1.50～2.00	0/50			0/50	自沈	
2.00～2.50	0/50			0/50	自沈	
2.65～2.95	0/20	2		2/30		
3.15～3.50	1/35			1/35		
3.50～4.00	0/50			0/50	自沈	
4.00～4.50	0/50			0/50	自沈	
4.50～5.00	0/50			0/50	自沈	
5.15～5.50	1/35			1/35		
5.50～6.00	0/50			0/50	自沈	
6.00～6.50	0/50			0/50	自沈	
7.00～7.50	0/50			0/50	自沈	
8.15～8.50	1/35			1/35		
9.15～9.45	1/18	1/12		2/30		
10.15～10.45	3	3	5	11/30		
11.15～11.45	1	1	2	4/30		
12.15～12.45	1/17	1/13		2/30		
13.15～13.45	1/16	1/14		2/30		
14.15～14.45	1	1	1	3/30		11/19
15.15～15.45	4	6	7	17/30		
16.15～16.45	5	5	7	17/30		
17.15～17.45	5	5	4	14/30		
18.15～18.45	3	5	6	14/30		
19.15～19.45	3	3	4	10/30		
20.15～20.45	8	9	10	27/30		11/20



原位置試験　深度(m)　試験名および結果

試料採取　深度(m)　試料番号　採取方法

室内試験